

○特定事業主行動計画の取組実績

1. 代表理事部局・消防部局共通

【目標】育児に関する休業、休暇の取得率

育児休業及び育児に関する休暇等の取得率を男性、女性共に100%を目指します。
(職員が子どもの出生及び育児に係る休暇、休業のいずれかを1時間でも使用した場合は同休暇等を取得したものとします。)

	R1 年度	30年度	29年度	28年度	27年度
対象者	9名	10名	16名	10名	10名
取得者	9名	10名	16名	9名	9名
取得率	100%	100%	100%	90.0%	90.0%

2. 代表理事部局のみ

【目標】女性の管理職への登用

計画期間内に1名以上、女性職員の係長相当職への登用を目指します。

	R1 年度	30年度	29年度	28年度	27年度
係長相当職以上の女性職員数	1名	0名	0名	0名	0名
係長相当職員以上の職員数	13名	13名	13名	14名	14名
女性の割合	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※特別職を除く

3. 消防部局のみ

①女性の採用割合

【目標】

- 平成25年度は5%台であった女性受験者が、平成26年度から平成28年度にかけては1~2%台で推移しています。このことから採用試験受験者に占める女性の割合を平成34年度までに10%以上を目指します。
- 平成27年4月現在の全国の消防本部における女性吏員の割合は2.4%であり、「消防本部における女性職員の更なる活躍に向けた検討会報告書」において平成38年度までに割合を5%に引き上げることを目標にしてい

ます。

また、消防本部規模区分ごと割合目標においても当本部の定員である120名規模では3.2%を目標とすることが望ましいとされていますが、平成29年4月現在当本部の女性職員数は1名であることから、全職員に占める女性職員の割合を平成34年度までに2%以上を目指します。

(正規職員) 採用者 各年度	令和2年度 消防職2名	平成31年度 消防職2名	平成30年度 消防職2名	平成29年度 消防職6名	平成28年度 消防職5名
男性	2名	1名	1名	5名	5名
女性	0名	1名	1名	1名	0名
合計	2名	2名	2名	6名	5名

	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
消防職員数	120名	120名	118名	118名	112名
うち女性	3名	3名	2名	1名	0名
女性割合	2.5%	2.5%	1.6%	0.8%	0.0%